

令和3年度START!



新緑が眩しい4月7日（水）第15回入学式が行われました。今年度はこども学科15名と幼児教育学科13名の計28名の学生が入学しました。それぞれの目標に向かって3年間・4年間歩み続けることを期待しています。

振り返れば熊本地震から5年目の節目の年、まだまだ新型コロナウイルス感染症の状況は予断を許しません。全学生にとって幸多き年となりますように願っております。

入学式



4月9日（金）に新入生歓迎会が行われました。昨年の今頃は、今後どうなるか様々な面で見通しが立たなかったことから考えると、開催出来て本当に本当に良かったです！

新自治会役員も初仕事ということで張り切って準備を行い、万全の感染対策を行った上でスムーズな進行をしてくれました。毎年思うことですが、上級生になるとこんなにも司会進行が上手くなるのかと感心します。

歓迎会



⚠ 感染拡大防止の徹底をお願いします ⚠

4月23日に熊本県リスクレベルが5（厳戒警報）に引き上げられました。

特に有明保健所管内で感染が急拡大していることから、より一層強い意識を持って感染対策を行い、不要不急の外出は控えてください。

1週間後はGWということで気持ちが浮かれ気味になるかもしれませんが、**1カ月後には実習を迎える**ということを知覚して生活してください。

熊本県リスクレベル基準

リスクレベル 警戒区分	判断基準	主な対策例
レベル5 厳戒警報	県内で①新規感染者150人以上 かつ②病床使用率25%以上など	レベル4の対策に加え ・不要不急の県境を越える移動自粛を要請 ・催事開催、県有施設利用の制限を要請 ・大人数での会食の自粛を要請 ・感染防止対策が不十分な店舗などに休業を要請 ・感染者の救命を最優先とする入院調整
レベル4 特別警報	県内で①新規感染者50人以上 かつ②感染経路不明者25人以上	レベル3の対策に加え ・店舗などに感染防止対策強化を要請 ・クラスター発生箇所周辺での幅広いPCR検査 ・保健所機能維持のための態勢強化
レベル3 警報	県内で①新規感染者30人以上 または②感染経路不明者15人以上	レベル2の対策に加え ・中年や若者など年代ごとに感染予防徹底を要請 ・有症者や接触者へPCR検査を積極的に勧奨 ・県有施設の感染防止対策の点検
レベル2 警戒	県内で①新規感染者が発生 かつ②レベル3に該当しない	レベル2とレベル1は対策が同じ ・感染拡大地域との県境を越える移動には慎重な判断を要請 ・家庭内での感染防止の徹底を要請 ・テレワークの推進を要請
レベル1 注意	①国内で新規感染者が発生 かつ②県内では未発生	接触確認アプリ「COCOA(ココア)」の普及促進の強化を要請 ・感染防止対策を実施している店の利用勧奨
レベル0 平常	国内で新規感染者が確認されていない	・新しい生活様式の実践を要請



5月の行事予定

- 12日(水) レポート締切日
- 15日(土) 科目終了試験
- 21日(金) 消防訓練・全校集会
- ※1日(土)～5日(水)まで学校は閉校します。
- ※21日の消防訓練はコロナの状況次第で日程変更の可能性があります。

校長室の窓から

恩師の愛情

文責 高木

本校は、幼児教育指導者養成校である。言うまでもなく幼稚園・保育園での教育活動は正しく教育の原点である。

はるか昔、自分自身の幼稚園時代の記憶をたどってみた。明確に覚えている出来事は2つ。小学校の運動会招待リレーのメンバーに選ばれながら、怪我で走れなかった悔しさ。もう一つは、何故か同じ年の従兄弟と幼稚園を脱走。隣の小学校の木々の中に隠れていたら、担任の田中先生をはじめ多くの先生方が「さぶろーちゃん」と大きな声で探されていた様子である。

しかし、それ以後、小中高と沢山の先生方の手を煩わせながら私は教職に就いた。気分屋で目立ちたがり。興味関心は旺盛ながら飽きっぽい性格で随分、先生方の手を煩わせてきた。そんな先生方を、今の私の同業者と捉え感謝の気持ちを伝えたいと、当時の通知表のコメント欄をいつも持ち歩き、ぼったり出くわした昔の恩師に「先生あの時は」と通知表を見せると喜ばれるに違いないと試みたが結局、そのような機会に恵まれることはなく、感謝の気持ちを伝える術もなく今に至ってしまった。

一般に、学校社会や教師集団に対して、世間知らずと見なされる傾向も見聞きしないわけでは無いが、学校は教師は理想社会で生きている。大いに理想を語り追いかけるべきである。教育は感謝に代表される見返りを望むものでもなく、多くの愛情を迷うことなく注げばいい。私自身そうであるように恩師の愛情を忘れることはないのだから。